



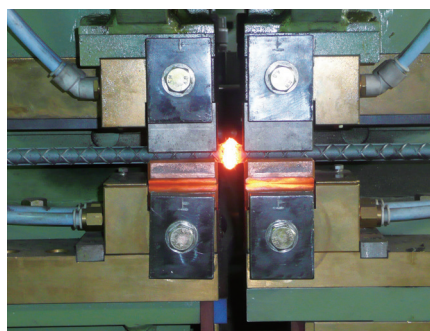
T-コンフープ

サイズ:D10~D16 鋼種:SD295, SD345, SD390



特 徴

- 溶接閉鎖形なので、柱の耐久性、耐震性を高める。
- アプセットバット溶接方式により、溶接部の強度は、母材強度と同等以上の強度を有する。
- 定着用のフック、継ぎ手がいらぬ為、重量の軽減が図れる。
- フックがないためコンクリートのまわりがよく、ジャンカ(空隙部)の発生を少なくし、均一な打設ができる。



沖縄県産品
(公社)沖縄県工業連合会
第1256号



リサイクル認定資材
(ゆいくる)
認定第17-4号

T-コンフープ

T-コンフープは、RC造(鉄筋コンクリート構造)等の鉄筋工事などで、柱の主筋、梁を囲む形で使用するリング状に溶接されたせん断補強筋です。閉鎖形である為、強度的にも優れ、地震に対する強さは従来のフックのあるものより大きく優っており、安全性の高い構造物の建設が可能となっております。

また、現場の条件に合わせた口径を製作し、出荷する事から施工時間の短縮など、建築事情に不可欠で、画期的な商品であります。

複 写

BCJ 評定-RC0298-05

評 定 書 (工法等)

申込者 拓南製鐵株式会社 本社・中部事業所 代表取締役社長 八木 実 様

件 名 T-コンフープ

令和3年4月16日付けで評定の申し込みのあった本件については、下記のとおり評定申込事項に係る技術的基準に適合しているものと評定します。
なお、本評定書の有効期間は、令和8年5月17日までとします。

令和3年5月19日


一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan
理事長 橋本 公博

記

1. 評定申込事項
本評定は、平成12年建設省告示第1463号「鉄筋の継手の構造方法を定める件」第1項ただし書きに係る評定(2020年版建築物の構造関係技術基準解説書におけるA級継手)の申し込みがなされたものである。
2. 評定の区分
更新
3. 評定をした工法等
別紙1のとおり
4. 評定の内容
(1) 方法
本評定は、コンクリート構造評定委員会(委員長:林静雄)において、申込者から提出された資料に基づき審査を行ったものである。
(2) 審査内容
別紙2のとおり
5. 備考
本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。
また、本評定は申込者による自主管理方法について行われたものであり、受入れに際しては、工事管(監)理者の判断による受入検査が行われることを前提としている。

1 / 4

●財団法人日本建築センター
A級評価取得 T-コンフープ BCJ評定-RC0298-05

■製品機械的性質

製品名称	サイズ(呼び名)	規格記号	降伏点(N/mm ²)	引張強さ(N/mm ²)	伸び(%)	溶接方法
T-コンフープ	D10	SD295	295以上	440~600	16以上	アブセットバット
	D13	SD345	345~440	490以上	18以上	
	D16	SD390	390~510	560以上	16以上	

■形状及び寸法

サイズ	規格記号	①正方形		②長方形				③円形			
		La 1		L b 1 (溶接箇所)		L b 2		L c 1		L c 2 (溶接箇所)	
		最小	最大	最小	最大	最小	最大	最小	最大		
D10 D13	SD295 SD345	250 mm	3000 mm	250 mm	3000 mm	150 mm	3000 mm	500 mm	2000 mm	D10:35mm D13:45mm D16:53mm	
D16	SD390	300 mm		300 mm		200 mm					

①

②

③

■最短溶接位置及び折り曲げ内法直径

サイズ (呼び名)	規格記号	最短溶接位置	折り曲げ内法直径
		K	D
D10 D13 D16	SD295 SD345	100mm	3d以上
D10 D13 D16	SD390	100mm	5d以上

注) dは呼び名を表す。

■問い合わせ先

拓南製鐵株式会社

●本社・中部事業所 〒904-2162沖縄県沖縄市海邦町3番26(営業部) TEL098-934-6811 FAX098-934-6833
 ●福岡営業所 〒812-0011福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目4番地4
 東京建物博多ビル4階 拓伸商事福岡内 TEL092-481-3750 FAX092-481-3752
 ホームページアドレス <https://www.takunansteel.co.jp>